

情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU 部会  
地上業務委員会（第 53 回） 議事概要（案）

1 日 時 : 平成 31 年 4 月 17 日（水）15:00～16:20

2 場 所 : 総務省 11 階会議室

3 出 席 者（敬称略、順不同）:

[構成員]

三瓶 政一（主査：大阪大学）、足立 朋子（東芝）、飯塚 留美（マルチメディア振興センター）、市川 武男（日本電信電話）、小川 博世（情報通信研究機構）、上村 治（ソフトバンク）、阪田 史郎（千葉大学）、橋本 明（NTT ドコモ）、田北 順二（全国船舶無線協会）、松永 彰（KDDI）

[関係者]

斉藤 佳子（川口構成員代理：パナソニック）、岩谷 純一（NTT）、大槻 信也（NTT）、小山 敏（ARIB）、川本 真紀夫（三菱電機）、宮寺 好男（日本無線）、北原 貴子（三菱総合研究所）

[事務局]

中里 学（総務省移動通信課新世代移動通信システム推進室）、有村 祐輝（同左）、三宅 雅矩（同左）、杉本 貴之（総務省基幹・衛星移動通信課）、服部 裕史（同左）、山本 隆大（同左）、野村 惇哉（総務省基幹・衛星移動通信課基幹通信室）、東 良樹（同左）

4 配 付 資 料

|          |                           |
|----------|---------------------------|
| 資料地-53-1 | 第 52 回地上業務委員会議事概要（案）      |
| 資料地-53-2 | ITU-R SG5 関連会合報告書（案）      |
| 資料地-53-3 | ITU-R SG5 関連会合への日本寄与文書（案） |
| 資料地-53-4 | ITU-R SG5 関連会合への対処方針（案）   |
| 参考資料 1   | ITU-R SG5 関連会合の開催案内       |
| 参考資料 2   | ITU-R SG5 関連会合の日本代表団一覧    |
| 参考資料 3   | 地上業務委員会構成員名簿              |

5 議 事 概 要

(1) 地上業務委員会（第 52 回）議事要旨について

【資料地-53-1】

地上業務委員会（第 52 回）の議事要旨について、事務局から説明があり、意見等がある場合は、4 月 24 日（水）までに事務局に連絡することとされた。

(2) ITU-R SG5 関連会合の報告について

【資料地-53-2】

事務局から、ITU-R SG5 会合（第 14 回）及び SG5 関連会合 WP5A/B/C（第 21 回）について報告があり、WP5A/B/C 報告書（案）については、特段の質疑なく承認された。SG5 報告書（案）については、以下の質疑応答があり、修正された後、メール審議することとなった。

橋本 構成員 図1について修正が必要。WRC会合前の最終SG会合で勧告文書がまとまらなかった場合でも、RAIに直接送付することがあるため、図中の「内容について異議があった場合」から「RA」への矢印を追記する必要がある。

事務局 修正する。

(3) ITU-R SG5 関連会合への日本寄与文書案について

【資料地-53-3-5AJ1】

NTT 岩谷氏から、「新報告草案 ITU-R M. [RLAN SHARING 5 150-5 250MHz]に向けた作業文書の修正の提案」について説明がなされ、以下の質疑応答の後、承認された。

三瓶 主査 次回が最終会合にもかかわらず、結論部分に複数の考えが併記され、不明確であるが問題ないか。

岩谷 氏 共用可能／不可の検討結果があり、一つの結論にまとめることは難しい状況のため、併記の形で合意を目指したい。

【資料地-53-3-5AJ2】

NTT 岩谷氏から、「新報告草案 ITU-R M. [RLAN REQ-PAR]に向けた作業文書の修正の提案」について説明がなされ、以下の質疑応答の後、承認された。

上村 構成員 WRC-19議題1.16における主要国はどこか。

岩谷 氏 日本、アメリカ、フランス、中国が活発に入力を行っている。

【資料地-53-3-5AJ3】

ARIB 小山氏から、「新 ITU-R 研究課題 ‘コネクテッドカー及び自動運転’の提案」について説明がなされ、以下の質疑応答があった。修正がなされた後、入力することが承認された。

小川 構成員 新研究課題がRadio Communicationに関係していることを明確にするために、タイトル等の” applications”を” radio communications”のような文言に置換えたほうがよい。

- 小山 氏            タイトル及び本文内の” applications” を” radio communications” に修正する。
- 橋本 構成員        “noting” の項目4について、” ITS” の角括弧は必要か。
- 小山 氏            以下のとおり修正する。  
                         (旧) automated vehicles within the bands used for [ITS] land mobile applications including:  
                         (新) automated vehicles within the land mobile services include:
- 三瓶 主査           ITSの研究体制はWP5A中心で行うが、WP5Dとの関係はどうなっているか。
- 小山 氏            ここ数年は、Cellular含めITS関係の議論はほぼ全てWP5Aで行っている。しかし、Cellularの技術的課題についてはWP5Dで扱う。
- 橋本 構成員        新研究課題の承認への手続きについて。WRC-19前に完成するには、RAに直接持ち込む必要がある。SG5で採択し郵便投票する場合、WRC-19には間に合わないため、会合中は「承認手続き中」のステータスとなる。どちらが良いかWP5Aで議論した方が良い。
- 小山 氏            承知した。

【資料地-53-3-5AJ4】

ARIB 小山氏から、「陸上移動通信ハンドブック 第4巻 高度道路交通システム（改訂版）の作業文書への修正提案」に関する修正提案」について説明がなされ、特段の質疑なく承認された。

【資料地-53-3-5AJ5】

三菱電機 川本氏から、「ITU-R 新勧告案 M. [RSTT\_FRQ]に向けた提案」について説明がなされ、以下の質疑応答があった。エディトリアルな修正がなされた後、入力することが承認された。

- 橋本 構成員        p.3 の“ATTACHMENT 1” はタイトルの上に移す。
- 川本 氏            修正する。

【資料地-53-3-5AJ6】

NICT 小川氏から、「ITU-R 新レポート草案 M. [100-GHz. RSTT. COEXIST]に向けた作業文書の改定案」について説明がなされた後、特段の質疑なく承認された。

【資料地-53-3-5BJ1】

三菱総合研究所 北原氏から、「新 ITU-R 勧告・報告草案 [UAV CNPC CHAR]に向けた作業文書の修正提案 FSS 宇宙局を利用する無人航空機システムの制御用通信に用いる地球局の特性」について説明がなされ、以下の質疑応答があった後、承認された。

三瓶 主査 現在の進捗速度で問題ないか。  
北原 氏 WRC-23を完成目標としている。次回WP5Bにおいて、共用検討のレポートを完成し、WRC-19で中間報告する予定であるため、進捗に問題はない。

【資料地-53-3-5BJ2】

日本無線 宮寺氏から、「ITU-R 改定勧告草案 M. 2058 に向けた作業文書への修正提案 航行データと称する、HF 周波数帯における海岸から船舶への海上安全及び保安に関連した情報を放送するためのデジタルシステムの特性」について説明がなされ、以下の質疑応答があった。エディトリアルな修正がなされた後、入力することが承認された。

橋本 構成員 p.1の” M. 2010” は” M. 2058” の間違いではないか。  
宮寺 氏 誤りであるため、修正する。

【資料地-53-3-5BJ3】

日本無線 宮寺氏から、「ITU-R 新勧告草案 M. [AMRD]に向けた作業文書の修正提案 156-162.05 MHz 周波数帯で運用する自律型海上無線機器の技術特性」について説明がなされ、特段の質疑なく承認された。

【資料地-53-3-5CJ1】

NTT 大槻氏から、「WP5Cに割り当てられた研究課題の見直し」について説明がなされ、特段の質疑なく承認された。

三瓶 主査 同様の提案をWP5A/Bに対して行う予定はあるのか。  
事務局 我が国から提案を行う予定はない。

(4) ITU-R SG5 関連会合への対処方針案について

【資料地-53-4】

事務局から、ITU-R SG5 WP5A/B/C 第22回会合への対処方針(案)について説明が行われ、特段の質疑なく承認された。

(5) その他

事務局より参考資料1-3の説明があった。

本日の審議を経て、修正の必要がある寄与文書については、4月19日(金)までに各担当課室に提出することとなった。

以上